

死の臨床に活かすコミュニケーション ～スピリチュアルケアを目指して～ アドバンスコース

教育研修委員会では、死の臨床に活かすコミュニケーションをテーマにワークショップを開催し、高い評価を得ております。

今回は、繰り返して参加している方を対象に、教育研修委員とのロール・プレーを中心としたアドバンスコースとなります。

更なるレベルアップを目指す方のご参加をお待ちしております。

日時: 2024年5月25日(土) 13:00～17:00

場所: オンライン (Zoomを使用して行います)

内容: ロール・プレー(教育研修委員が患者役をします) ディスカッション

対象: 下記の2つの条件を満たす方

- ① これまでに本ワークショップに2回以上参加したことがある方
- ② 「死の臨床に活かすコミュニケーション」の本を持っている方

定員: 10名程度

申し込み方法:

- ① 右のQRコードから申し込みください。
- ② **申し込み期間** 2024年3月1日～4月1日
- ③ 2024年 4月10日までに、参加の可否をメールでお伝えします。
- ④ 参加決定後に、参加費の支払いをお願いします。



参加費: オンライン特別価格

日本死の臨床研究会 会員 1,000円 非会員 3,000円

学習目標

- 1) 一般目標 (General Institutional Objective, GIO)
緩和ケアのプロとしてターミナルケアの現場でのコミュニケーションに熟達するために、必要な知識・技能・態度を身につける。
- 2) 個別行動目標 (Specific Behavioral Objectives, SBOs)
 - (1) コミュニケーションの基本となる、観察・傾聴・確認・共感について理論を述べる。
 - (2) 観察・傾聴・確認・共感の基本的技術を演じる。
 - (3) 緩和ケアの現場での観察・傾聴・確認・共感を得る態度を演じる。

問い合わせ先: mskngsw2669@gmail.com

日本死の臨床研究会 教育研修委員会 長澤